

## 世界が注目する米国の選択

アメリカ国家戦略関連株ファンド 追加型投信/海外/株式

- 平素は「アメリカ国家戦略関連株ファンド(以下、当ファンド)」に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
- 本レポートでは、当ファンドの2025年12月の運用状況についてご紹介します。

## 足元の投資環境・運用状況について

American National Strategy

## 投資環境

12月の米国株式市場は高値圏でもみ合いとなりました。米連邦公開市場委員会(FOMC)が近づくにつれて、今後の金融政策に対してタカ派的な姿勢が示される可能性への警戒感が広がり神経質な動きとなりました。その後、FOMCでは事前予想通り利下げが決定され、会合後のパウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長のコメントもハト派的だったことから、市場参加者の警戒感は和らぎました。

しかし、中旬には、AI関連投資に対する過剰投資懸念が再燃し、テクノロジー関連株を中心に、株式市場は調整しました。下旬は、米国経済のソフトランディング期待や、米大手半導体企業の決算が好感されたことなどを受けて、株式市場は持ち直しました。

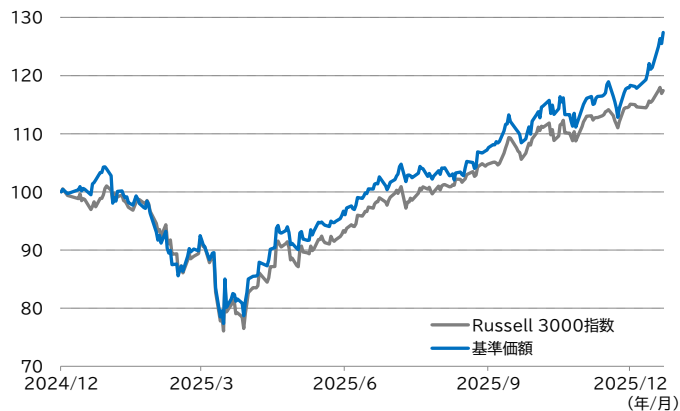
## 運用状況

当ファンドの12月の基準価額は、投資先ファンドにおいて主要な投資テーマとなっている「半導体」関連銘柄が総じて上昇したほか、投資テーマ「国家防衛」に含まれる航空宇宙・防衛関連株の多くが上昇したことを受けて、月次騰落率は+1.5%となりました。

12月は、DRAMやNAND型フラッシュメモリなどの半導体メモリを製造する「マイクロン・テクノロジー」、ウェハーなどの半導体製造装置メーカー「KLA」、エッチング装置の分野で強みをもつ半導体製造装置メーカー「ラムリサーチ」、米国の中西部と南東部で事業を展開する総合金融サービス会社「フィフス・サード・バンコープ」などの株価が上昇し、パフォーマンスにプラスに寄与しました。

図表1 当ファンドの設定来パフォーマンス

(期間 2024年12月26日~2026年1月16日、日次)



※ Russell3000指数は配当込み(円換算後)  
※ 2024年12月26日(当ファンドの設定日)を100として指数化  
※ 基準価額は信託報酬控除後

(出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

図表2 アメリカ国家戦略関連株マザーファンドの  
組入上位10銘柄

(2025年12月30日時点)

銘柄	投資テーマ	セクター	組入比率
1 エヌビディア	半導体	情報技術	5.6%
2 KLA	半導体	情報技術	4.6%
3 マイクロン・テクノロジー	半導体	情報技術	3.3%
4 ラムリサーチ	半導体	情報技術	3.3%
5 フィフス・サード・バンコープ	国内回帰	金融	2.6%
6 ロックウェル・オートメーション	国内回帰	資本財・サービス	2.6%
7 マーベル・テクノロジー	半導体	情報技術	2.4%
8 SPXテクノロジーズ	国内回帰	資本財・サービス	2.3%
9 DTミッドストリーム	エネルギー	エネルギー	2.1%
10 ブロードコム	半導体	情報技術	2.1%

※セクターは、GICS(世界産業分類基準)ベース  
※構成比率はアメリカ国家戦略関連株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

## &lt;本資料に関してご留意いただきたい事項&gt;

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに応じた場合は、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



## 銘柄紹介： フィフス・サード・バンコプ

American National Strategy

フィフス・サード・バンコプは、米国を拠点とする総合金融サービス会社で、オハイオ州シンシナティに本社を置いています。オハイオ州のほか、ケンタッキー州、インディアナ州など主に米国の中西部や南東部で事業を展開しています。

同社は、商業銀行業務、個人・中小企業向け銀行業務、富裕層向け資産管理の3つの主要事業を展開しています。

### ● コメリカを買収し、総資産額全米9位の銀行に

フィフス・サード・バンコプは2025年10月、テキサス州ダラスを本拠とする金融サービス会社のコメリカを約109億米ドル(約1.7兆円)で買収することで合意しました。

フィフス・サード・バンコプはここ数年、南東部への事業の拡大を模索しており、コメリカを買収はその一助となると見られています。また、コメリカが中堅企業向け商業銀行業務に注力していた点もフィフス・サード・バンコプにとって魅力的だったようです。

### ● 買収によるシナジー効果に期待

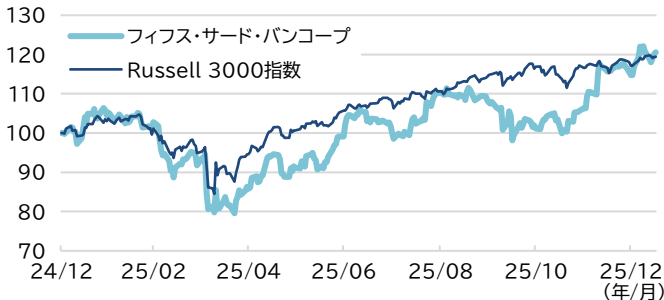
2025年7-9月期の調整後純収益は23.0億米ドル(前年同期比+7.9%)、10-12月期の調整後純利益は6.2億米ドル(同+13.3%)となりました。貸倒引当金が増加したものの、貸出金の増加を背景に純金利収入が増加したことを受けて、市場予想を上回る決算となりました。

米国の銀行業界においてM&Aが活発化するとの見方が強まりつつある中、同社がコメリカ買収によるシナジー効果を生み出し、今後の業績をさらに伸ばしていくと期待されます。

\* 上記は、個別銘柄の推奨を目的として示したのではなく、当該銘柄の株価の上昇および当ファンドへの組入れを保証するものではありません。

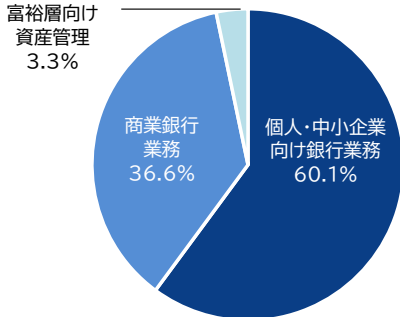
図表3 株価の推移

(期間 2024年12月31日～2026年1月16日、日次)



※ 2024年12月31日を100として指数化(米ドルベース、配当込み)

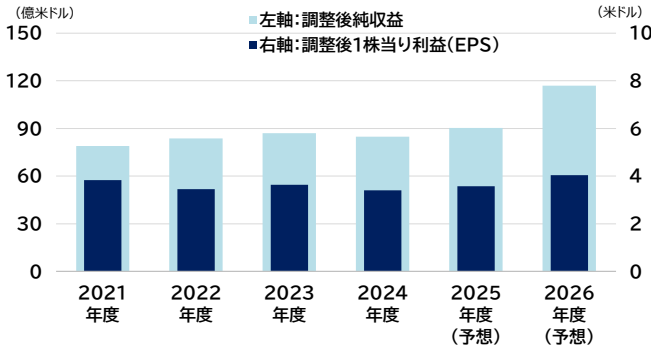
図表4 事業別純受取利息構成比率  
(2024年度)



※ 小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

図表5 調整後純収益とEPSの推移

(期間 2021年度～2026年度、予想を含む)



※ 2025年度以降は予想値  
※ 同社の決算期末は12月

(図表3-5の出所) Bloombergデータを基にSBI岡三アセットマネジメント作成

### <本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、当ファンドに関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成日時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。■購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

# アメリカ国家戦略関連株ファンドに関する留意事項

## ■ SBI岡三アセットマネジメントについて

商号：SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

## ■ 投資リスク

投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。

ファンドは、米国の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

基準価額の主な変動要因としては、株価変動リスク、為替変動リスク、信用リスクがあります。

その他の変動要因としては、カントリーリスクがあります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

## 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

## ■ お客様にご負担いただく費用

- 購入時手数料：購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)
- 換金手数料：ありません。 ●信託財産留保額：ありません。
- 運用管理費用(信託報酬)：純資産総額×年率1.9965%(税抜1.815%)

<外部委託先報酬>

マザーファンドの運用指図に関する権限を委託するゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーが受取る報酬は、委託会社が受取る信託報酬から支払われるものとし、計算期間を通じて毎日、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に年率0.65%を乗じて得た額とします。

- その他費用・手数料：監査費用[純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%)]

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。

(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社一覧（2026年1月26日現在）

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。  
なお、販売会社には取次販売会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	日本証券業協会	加入協会		
			一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○	○		
三津井証券株式会社	北陸財務局長(金商)第14号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<当資料で使用している指数の著作権について>  
アメリカ国家戦略関連株ファンド（以下、「当ファンド」といいます。）の開発は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社のみにより行われています。London Stock Exchange Group plcおよびそのグループ会社（以下、総称して「LSEグループ」といいます。）は、いかなる形においても、当ファンドとの関係を有さず、またスポンサー、保証、販売もしくは販売促進を行うものではありません。FTSE Russellは、特定のLSEグループ会社の取引名です。Russell3000指数（配当込み）（以下、「本指数」といいます。）にかかるすべての権利は、指数を保有する該当LSEグループ会社に帰属します。「FTSE Russell®」は、該当するLSEグループ会社の商標であり、ライセンス契約に基づき、他のあらゆるLSEグループ会社が使用します。  
本指数は、FTSE International Limited、FTSE Fixed Income、LLCまたはその関連会社、代理人もしくはパートナーによって、またはこれらからの委託を受けて算出されています。LSEグループは、(a)本指数の使用、本指数への依拠もしくは本指数の誤り、または(b)当ファンドへの投資もしくはその運用から生じる、いかなるものに対する責任も負うものではありません。LSEグループは、当ファンドから得られる結果、またはSBI岡三アセットマネジメント株式会社による提供の目的に対する本指数の適切性のいずれについても、主張、予想、保証、表明を行わないものとします。

委託会社  
お問合わせ先

電話番号  
03-3516-1300（営業日の9:00～17:00）

ホームページ  
<https://www.sbiokasan-am.co.jp>